

## 第12回東京都選手権水泳競技大会 追加要項

### 1 競技について

(1) 本競技会は、2018年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。背泳ぎはバックストロークレッジを使用する。

(2) 競技は、予選・決勝とも10レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。

(3) 決勝は、予選の結果上位10名が出場できる。

B決勝の出場は下記を条件とする。

#### 【小学生決勝がない種目】

決勝進出者を除く予選上位10名の高校生・中学生・小学生を対象とする。

#### 【小学生決勝がある種目】

決勝進出者を除く予選上位10名の高校生・中学生を対象とする。

C決勝の出場は下記を条件とする。

#### 【小学生決勝がない種目】

決勝・B決勝進出者を除く予選上位10名の高校生・中学生・小学生を対象とする。

#### 【小学生決勝がある種目】

決勝・B決勝進出者を除く予選上位10名の高校生・中学生を対象とする。

小学生決勝は、決勝進出者を除く小学生の予選上位10名を対象とする。

のB決勝進出者が10名に満たない場合は大学生以上の決勝進出者を除く予選上位者から、との合計が10名を越えない範囲でB決勝の出場権を与える。なお、レーン順の決定は区分に関係なく予選の記録を優先する。

(4) 決勝進出において、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。B決勝・C決勝・小学生決勝は、抽選で優先順位を決定する。抽選は、予選競技のランキング表示後15分以内に本部席にて行う。なお、15分以内に抽選者が現れない場合は、実行委員会が代理抽選を行う。

(5) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は2名とする。

(6) 招集は競技開始20分前から行う。招集所受付で水着の確認を行う。

(7) 予選競技およびタイムレース決勝競技を棄権する場合は、実施当日の8時30分までに招集所に棄権用紙を提出すること。時間外の提出は、棄権料1,000円を徴収する。（800m・1500mの棄権についても最終組の棄権者により選手の繰り上がり、組み換えがあるので、午前8時30分までの提出とする）

(8) 小学生決勝・B・C決勝および決勝の棄権はできない。やむなく棄権する場合は、該当競技終了後30分以内に招集所に棄権料1,000円を添えて届けること。

(9) 予選競技・タイムレース競技・小学生決勝・B決勝・C決勝・決勝を無断で棄権した場合は、棄権料3,000円を徴収する。棄権料に関して、所属の登録団体は連帯してその責務を負う。

(10) 800m・1500m自由形における周回通知は、折り返し側の台上に周回板を提示する。コールは行わない。

(11) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。

(12) 予選競技では、競技成立後は水中で待機し、次の競技開始後、退水すること。

(13) 選手紹介は、予選は組のみの紹介、B決勝・C決勝・小学生決勝は各レーンで紹介、決勝は入場ボード前で氏名・所属名の紹介を受けてから入場する。

### 2 表彰について

(1) 表彰は決勝競技終了後、各種目1位～3位にメダルを授与する。（B決勝・C決勝・小学生決勝は除く）

(2) 最優秀選手、学種別の優秀選手（小学生・中学生・高校生）の表彰を2日目の全競技終了後に行う。

### 3 大会当日の入場について

(1) 入場は、7時00分に第2出入口から開始する

(2) 入場順は下記のとおりとする。

参加選手数の多い順とする、各団体代表者1名  
以外の監督、顧問、コーチ、マネージャーなど  
出場選手  
保護者等

### 4 控え場所について(詳細は会場図を参照)

(1) スタンド観覧席

カード・テープ・シート等での席の確保を禁止する。  
譲り合って使用すること。

(2) メインプール: ウッドデッキの一部

シート・毛布等で養生して利用すること。

ウッドデッキの隙間に物を落とさないよう注意すること。(回収不能な場合がある)  
テントの使用は禁止する。

(3) サブプール: プールサイド

トレーナズベッドの使用を許可する。(赤台上での使用は禁止)

スタート側の一部は、練習時の荷物置場のため場所取りはできない。

(4) その他

観覧席からダイビングプールに降りる階段スペース、電光表示板裏のスペース、観覧席脇の平面スペース、レストラン側入口からプール入場ゲートまでのスペースに敷物等を使用しての場所取りは消防法により禁止する。

アリーナ内・スタンド観覧席での更衣を禁止する。更衣は必ず更衣室を利用すること。

### 5 インターナショナル標準記録突破選手について

2017年・2018年日水連インターナショナル標準記録突破選手は、大会運営における安全管理上の観点から下記の対応を行う。

・関係者入口(警備員室前)からの入場を認める。(開場時間7:00)

・専用控室(サブプール更衣室)の利用を認める。

(注意)関係者入口から入場して専用控室以外の場所取りはできない。

### 6 プールの使用について

(1) メインプール

水深2m、水温27.5度とする。

朝の練習は、8時45分までとする。

1レーンはダッシュレーンとする。(スタート側から)

9レーンはペースレーンとする。(クロールのスイムのみ、他の種目およびキック・プル練習は禁止)

10レーンは、背泳ぎ専用(バックストロークレッジ使用)のダッシュレーンとする。(スタート側から)

公式スタート練習は、1・2レーンと10レーン(背泳ぎ専用)で、8時15分から8時45分まで行う(スタート側から)。人数によりレーンを増やすことがある。

パドル・コード類の使用は禁止する。

決勝前の練習は、電光表示および場内放送を確認すること。

## (2) サブプール

水深 1.4m、水温 27.5 度とする。

6 レーンはペースレーンとする。

サブプールではダッシュレーンは設けない。

パドル・コード類の使用は禁止する。

プールサイドのスタート側から 15 m 付近までの赤台は、練習時に使用する荷物置場とする。

サブプールの更衣室は使用できない。

## 7 公式練習日について

(1) 7月6日(金) 15:00 ~ 18:30 を公式練習日とする。

(2) レストラン側の入り口から入館すること。(開場時間 15:00、閉場 19:00)

入館は、選手・監督・コーチ・チーム関係者のみとする。一般の入場はできない。

(3) 更衣は、メインプール更衣室を利用すること。

(4) 荷物は個人またはチームの責任で管理すること。

(5) メインプールの利用方法は、本要項「6 プールの使用について」に準じる。ただし、公式スタート練習は行わない。また、変更がある場合は、電光掲示板に表示する。

(6) トレーニングルーム等の他のエリアは立ち入り禁止とする。

(7) プールサイドは一部設営作業を行っているので、各自注意すること。

## 8 その他

全ての競技者は競技終了後、予選・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。

表彰時において、小旗・タオル・部旗などの持ち込みは禁止する。

プールサイドでは室内履きに限り使用を認める。

決勝スタートリストを 1 部 200 円で販売する。

ロッカーに放置したものは、忘れ物として扱う。全ての忘れ物は、プログラム販売所付近に置き、2 日目競技会終了後破棄する。

大会期間中のレストラン側入り口は使用できない。(前日の公式練習日を除く)

辰巳水泳場前や近隣への路上駐車は禁止する。また、送迎や駐車場空き待ちでの路上停車も禁止する。悪質な場合は、警察と連携し対応する。